$(1) f(x) = 4e^{-2} - x^2e^{-x} とおくと、 f'(x) = -2xe^{-x} - x^2 \cdot (-e^{-x}) = x(x-2)e^{-x} てあるから、$

x 2のとき、f'(x) 0より、x 2で f(x)は単調増加である。

ここで、 $f(2) = 4e^{-2} - 4e^{-2} = 0$ より、x 2で f(x) 0となって、

x 2のとき、 x^2e^{-x} $4e^{-2}$ …… は成り立つ。

よって、x 2のとき、 $0 < x^2e^{-x}$ $4e^{-2}$ が成り立つので、両辺 x (> 0) でわって、

 $0 < xe^{-x}$ $\frac{4}{xe^2}$ が成り立つ。ここで、 $x \to \infty$ のとき、 $\frac{4}{xe^2} \to 0$ であるから、

 $\lim_{r\to\infty} xe^{-x} = 0 \ge 5.$

(2) (1) $\sharp \mathfrak{O}$, $\lim_{n\to\infty} ne^{-n} = 0$ τ δ δ δ ,

$$\lim_{n \to \infty} \int_0^n x(-e^{-x})' dx = \lim_{n \to \infty} \left\{ \left[-xe^{-x} \right]_0^n + \int_0^n e^{-x} dx \right\}$$

$$= \lim_{n \to \infty} \left\{ \left[-xe^{-x} - e^{-x} \right]_0^n \right\}$$

$$= \lim_{n \to \infty} \left(-ne^{-n} - e^{-n} + 0 + e^{-0} \right)$$

$$= \lim_{n \to \infty} \left(-ne^{-n} - e^{-n} + 1 \right)$$

$$= 1$$